

肉用牛農家に設置した畜産センター式脱臭装置の効果を確認

大規模肉用牛肥育農場で、地域住民から苦情が寄せられていた臭気の低減を図るため、当センターの指導のもと、樹木チップを用いて臭気を微生物で分解する畜産センター式脱臭装置が本年 9 月に設置されました。

12 月 19 日に、当センターがアンモニアガス濃度をガス検知管で測定したところ、堆肥舎内では 60～100ppm でしたが、脱臭装置を通過後は検出されず、脱臭装置の高い臭気除去効果が確認できました。



脱臭装置を通過した空気中のアンモニアガス測定